

対話集会

1月24日(金)午後7時～

1. 開会
2. 町長あいさつ
3. 資料説明
4. 対話
5. 閉会

持続可能なまちを目指して —説明項目—

01 富士川町は好きですか？

富士川町が消滅するかもしれない?!

消滅可能性自治体

富士川町の人口の推移

02 消滅させない＝持続可能なまちに

財政を紐解く

7大事業本格償還始まる

財政シミュレーション

令和5年度決算一町の貯金、借金

03 町の収入を増やす

ふるさと納税額アップに向けて

ふじかわゼロプロジェクト

シミュレーションからの比較

04 これまで実施した事業

05 民間の力を最大限に活かす

公と民との連携を推進

包括連携協定、災害協定の推進

06 子育て支援ナンバー1をめざして

07 今後実施予定である事業

本日のテーマ

持続可能な町

を目指して

富士川町は
好きですか？

富士川町が**消滅**する

かもしれない・・・

消滅可能性自治体➡若年女性人口の減少率50%以上

今回



11市町村

消滅可能性自治体

都留市

大月市

斐崎市

上野原市

甲州市

早川町

身延町

南部町

富士川町

道志村

西桂町

人口戦略会議

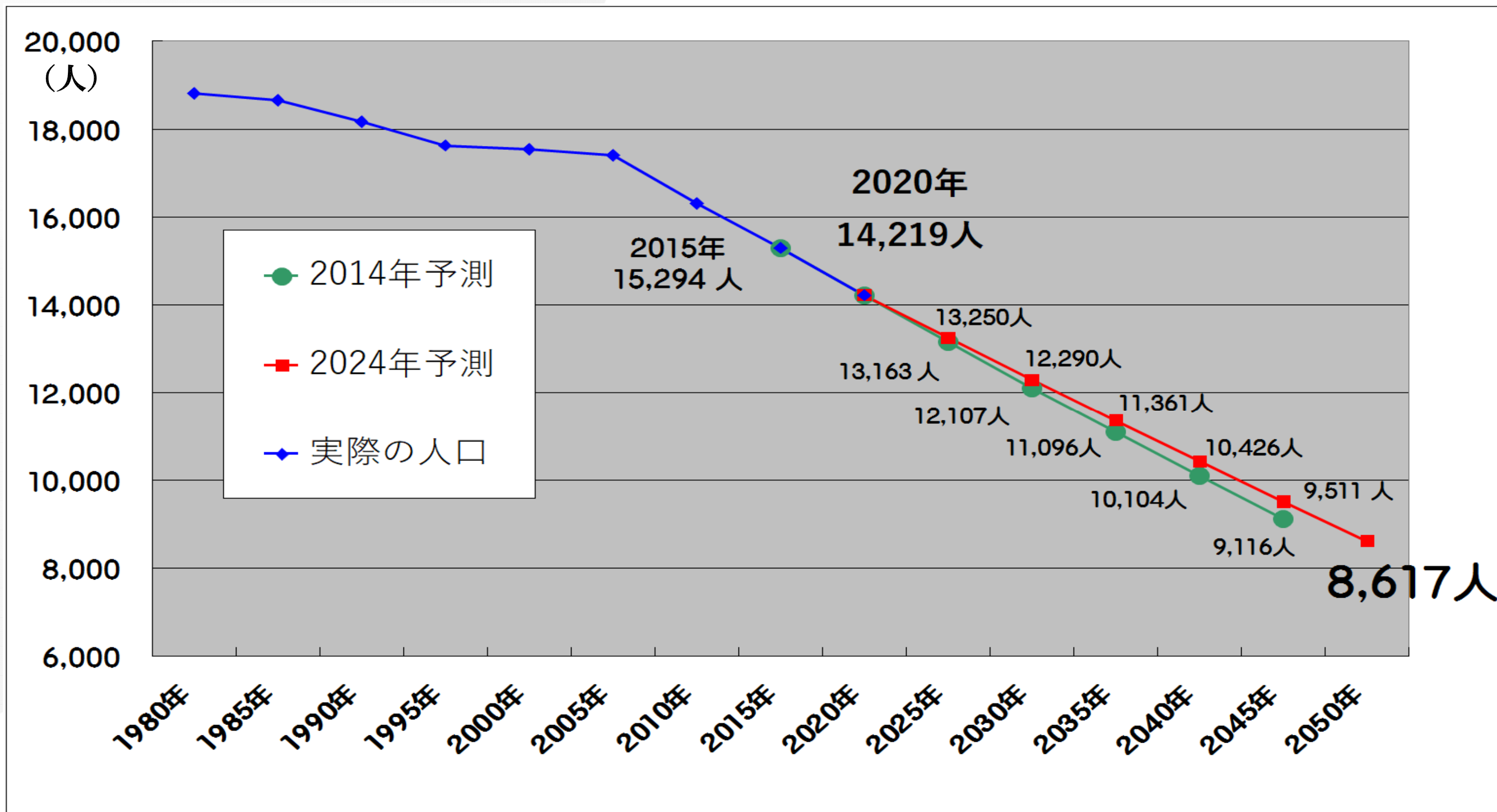
地方自治体「持続可能性」分析レポート

2014年（10年前）の発表

富士吉田市、山梨市、大月市、韮崎市
北杜市、上野原市、甲州市、市川三郷町
早川町、身延町、南部町、富士川町
道志村、山中湖村、小菅村、丹波山村

2014年「日本創生会議」発表

富士川町の人口





富士川町を消滅させない

持続可能な町とするために

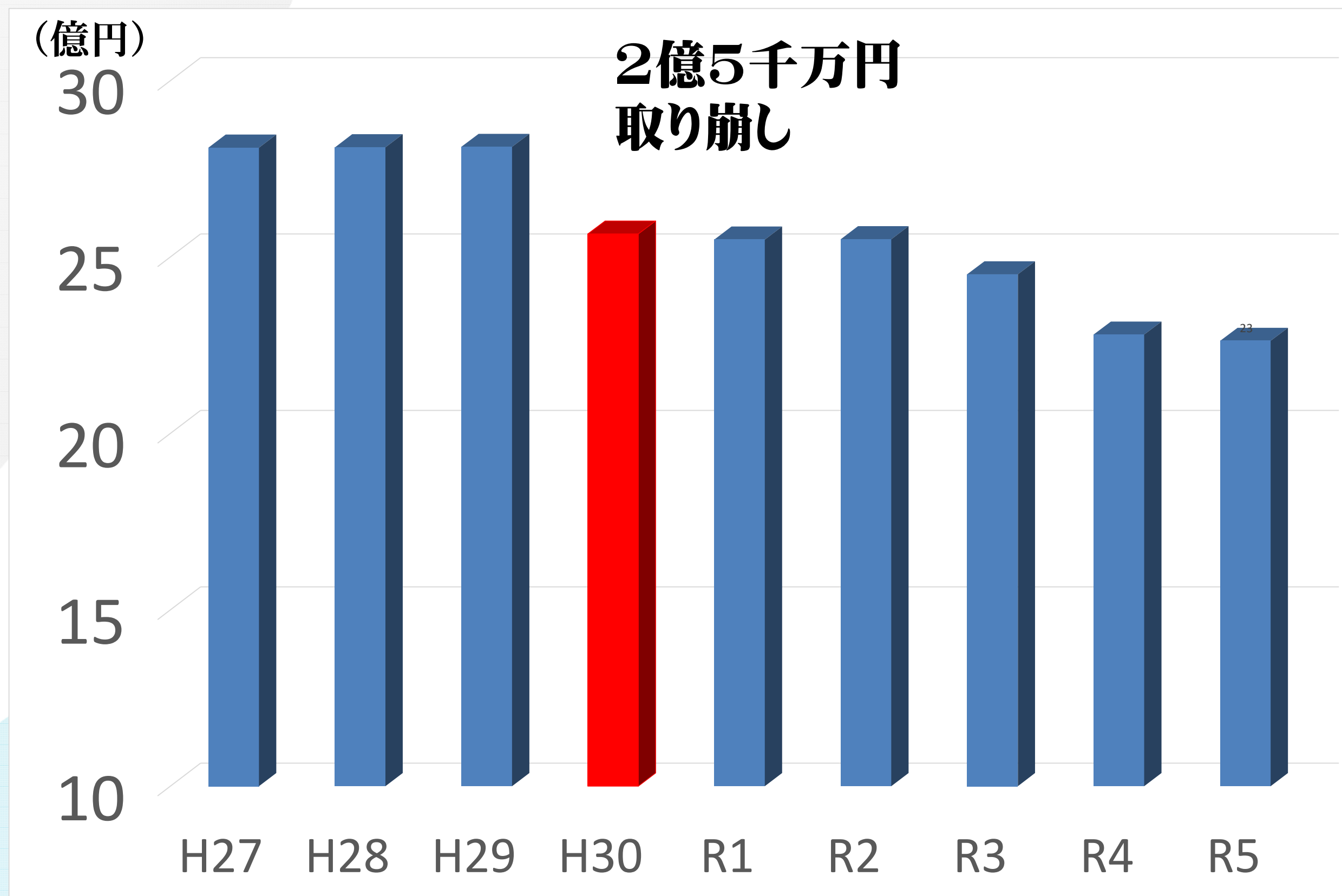
富士川町の 財政を ひもとく

ここでの基金とは、

- ・ 財政調整基金
- ・ 減債基金
- ・ 公共施設整備基金

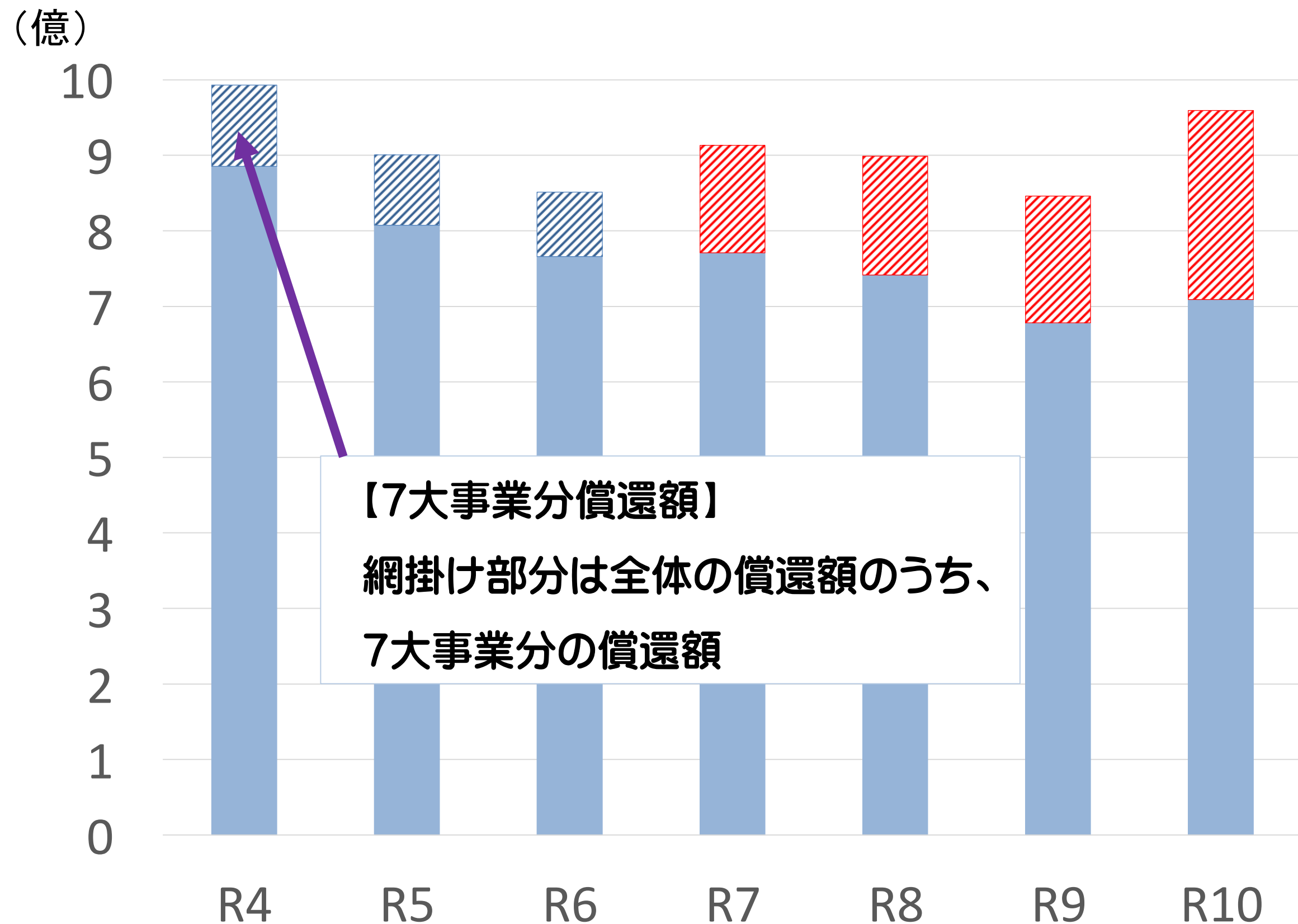
のことをいいます

町の基金の推移



7大事業 本格償還 始まる

■ 普通会計における
元利償還額の今後の推移



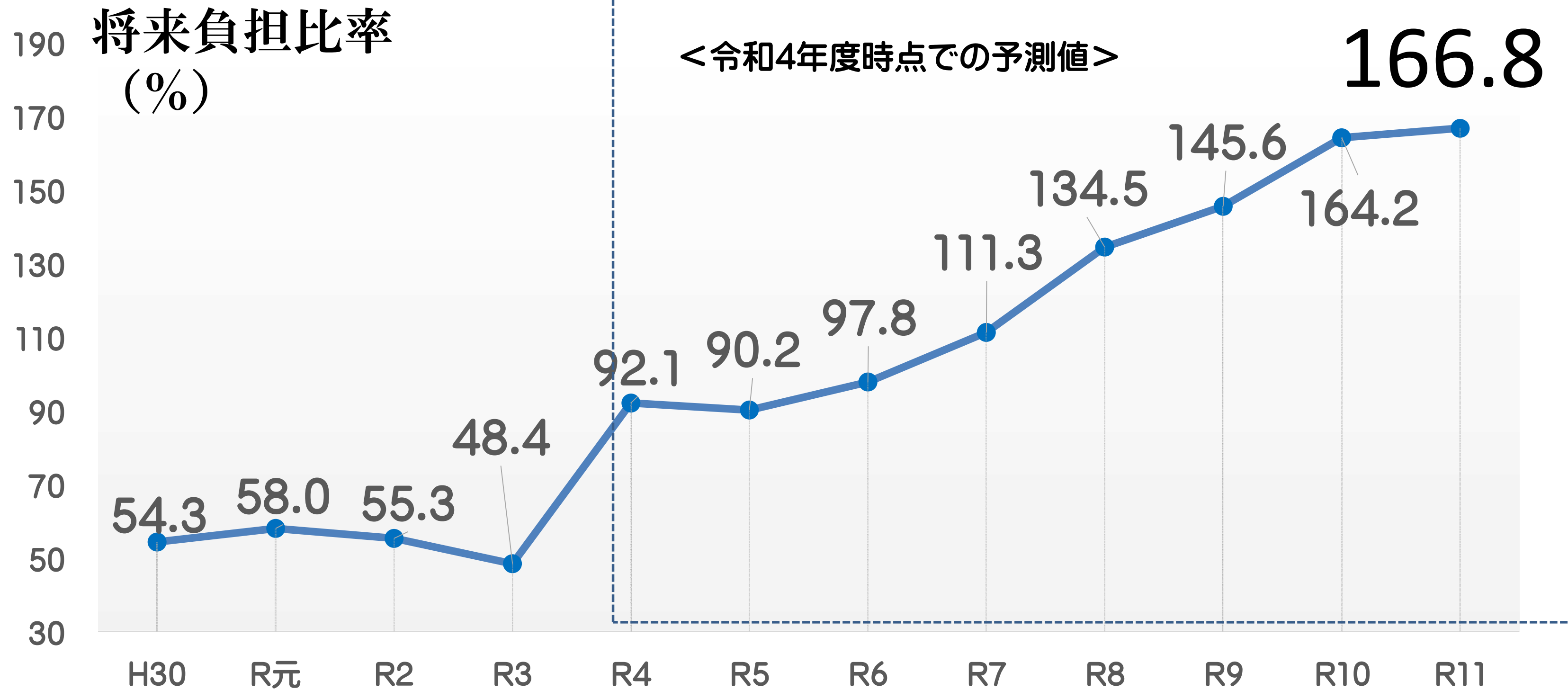
財政シミュレーション

将来負担比率

地方公共団体の借入金（地方債）など、現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

数値が高いほど、将来、財政を圧迫する可能性が高いことを示す。

財政シミュレーション



令和5年度 決算

支出総額
83億1,034万円

収入総額
87億4,033万円

繰入金 1億9,667万円
町債 3億9,880万円
繰越金 3億7,390万円

これらは、
貯金(基金)の取崩しや
国や銀行からの借金、
前年度の余ったお金

一部事務組合や個人への補助など

補助金 17億378万円

職員の給料など

人件費
15億3,018万円

施設の管理費など

物件費等
12億4,300万円

特別会計への操出金

繰出金
10億6,650万円

児童・高齢者・障害者などへの支援

扶助費
9億6,499万円

庁舎や道路などの整備

借金の
返済

公債費 8億739万円

基金への貯金

普通建設事業費
6億9,305万円

積立金 2億6,143万円

その他 4,002万円

国・県支出金、
地方交付税等
52億455万円

国や県から交付されるお金

町の皆さんからの税金

町税
16億807万円

ふるさと納税などの寄附

寄付金 4億8,792万円

保育所や公共施設の使用料など

その他 4億7,042万円

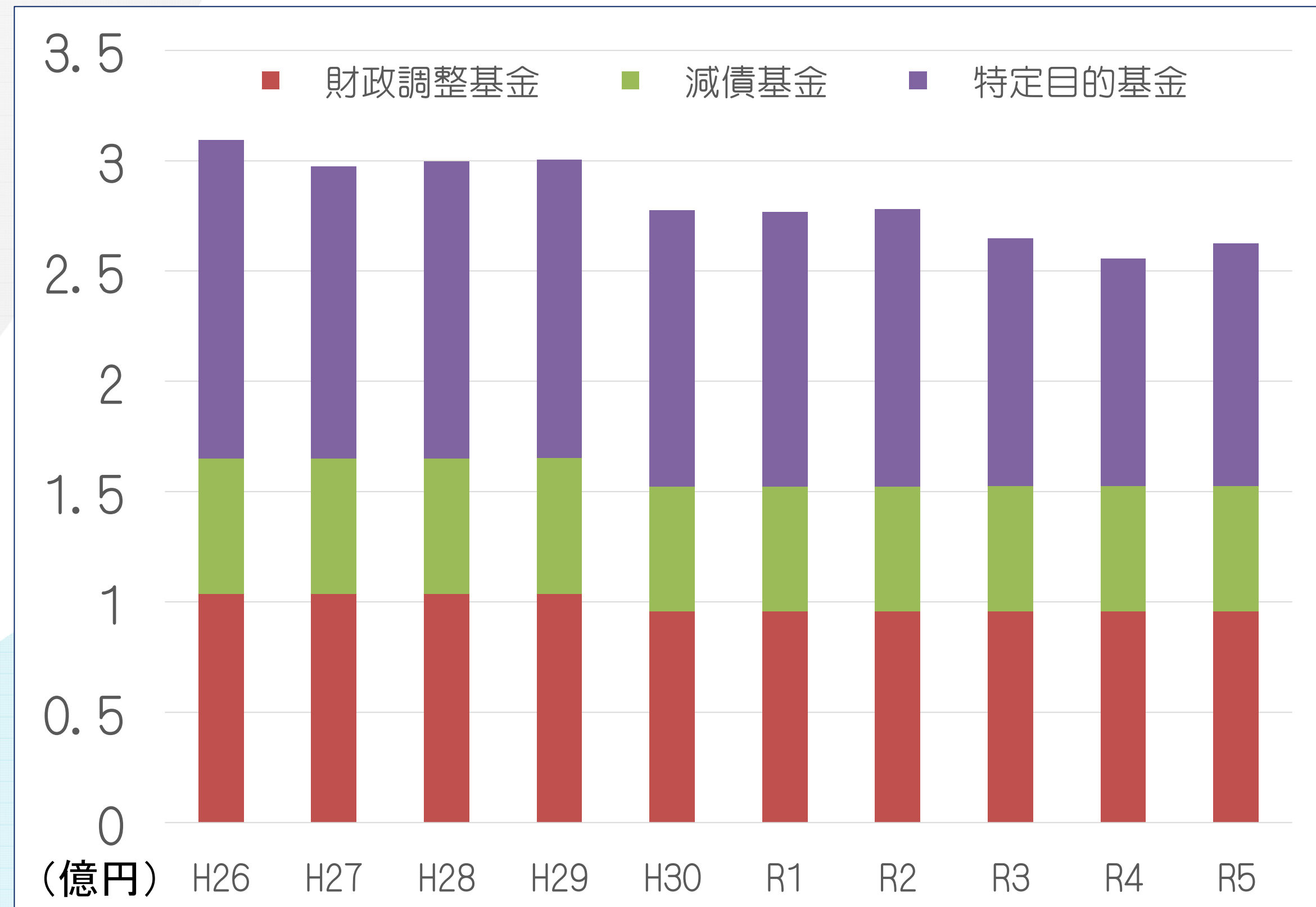
実際は
約5億4千万円
赤字

町の 貯金

貯金残高は減少傾向にあり、
財政規模に対する貯金残高の割合は県内

ワースト2位

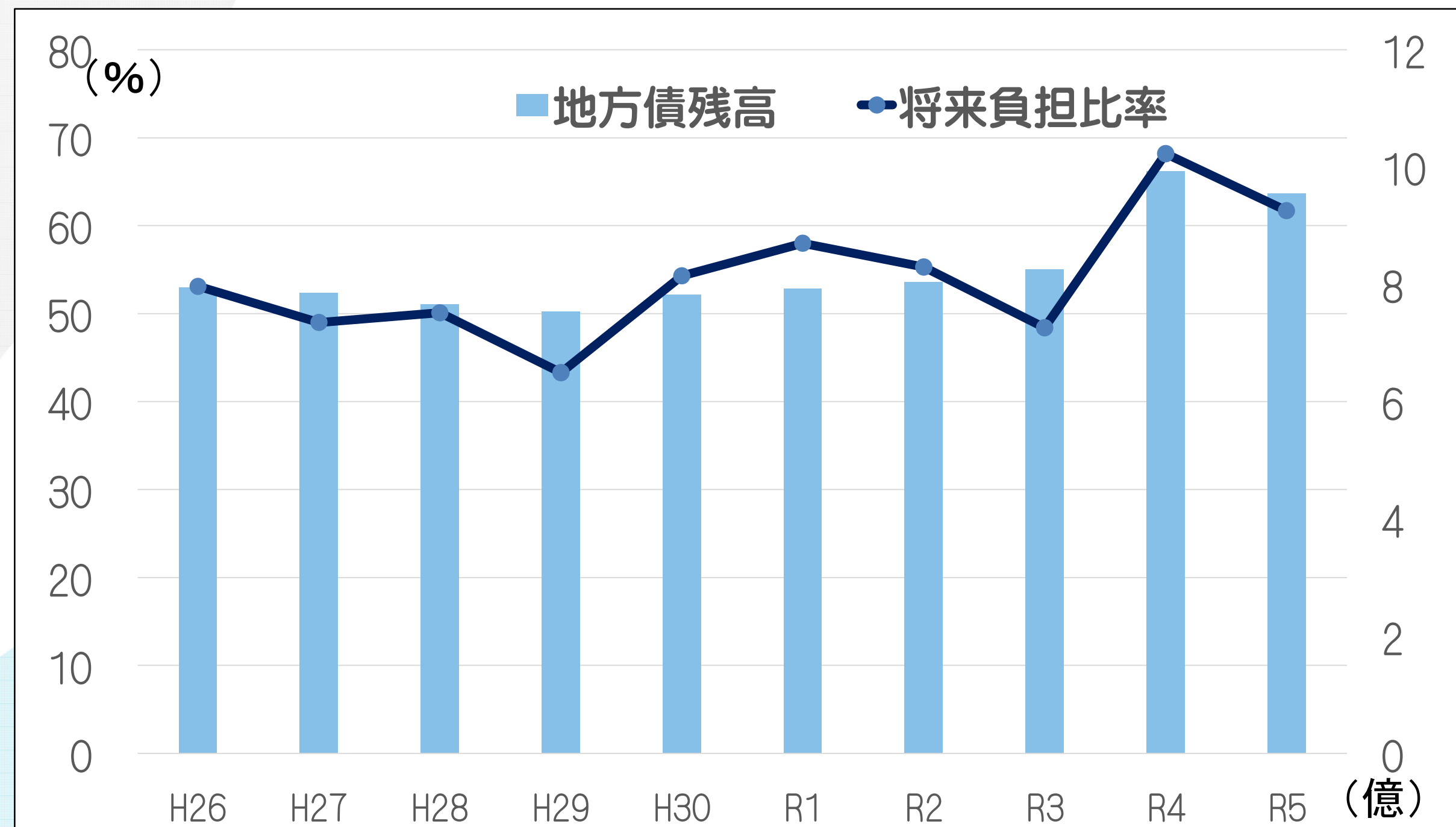
順位	自治体	比率
1	鳴沢村	248.07%
2	南部町	207.87%
・	・	・
・	・	・
・	・	・
25	甲斐市	60.19%
26	富士川町	51.69%
27	甲府市	35.90%



町の借金

町の収入や貯金に対し、
借金が将来どのくらいの
負担になるかを示す将来負担比率は **ワースト3位**

順位	自治体	比率
22	富士河口湖町	32.0%
23	甲州市	47.5%
24	韮崎市	56.9%
25	富士川町	61.7%
26	大月市	72.3%
27	市川三郷町	111.1%

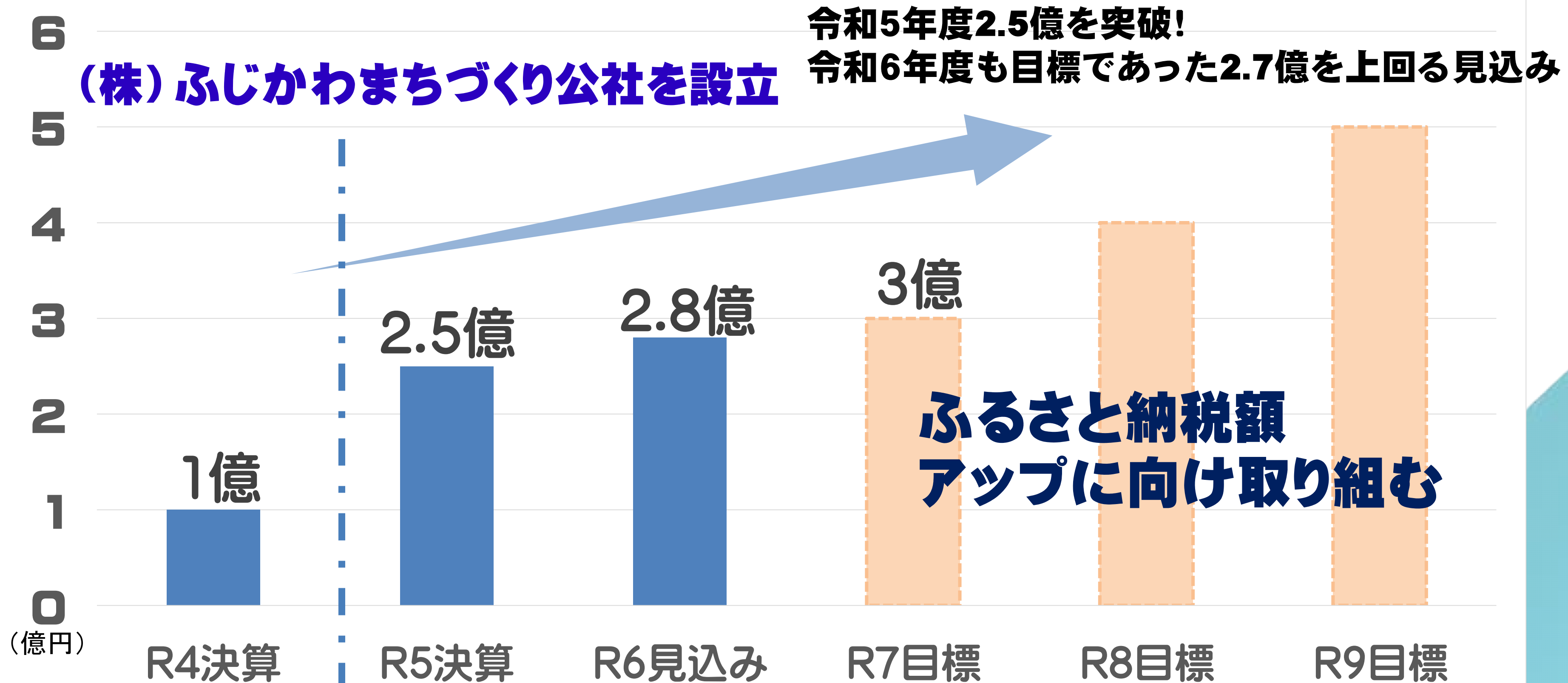




ではどうする？

町の収入を増やす！

町の収入を増やすために、取り組んでいます



町の収入を増やすために、取り組んでいます

令和5年度 企業版ふるさと納税額

山梨県 1 位

全国でも36番目に多い寄附額

納税額 2億2,350万円

ふじかわ

ゼロプロジェクト

新しい事業モデル!!!

町の持ち出しゼロ!?

始動!

町に納税された町税などの**一般財源を使わずに**、
民間企業からの寄附やふるさと納税を活用して事業を展開します

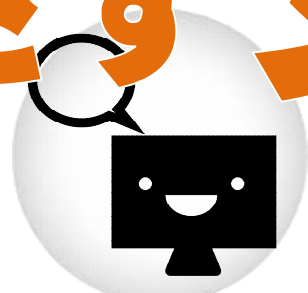
住民サービスは減らさず**支出を減らす!**



ドッグラン



保育料
無償化



案内AI
ロボット



ふるさと自治活動
応援交付金

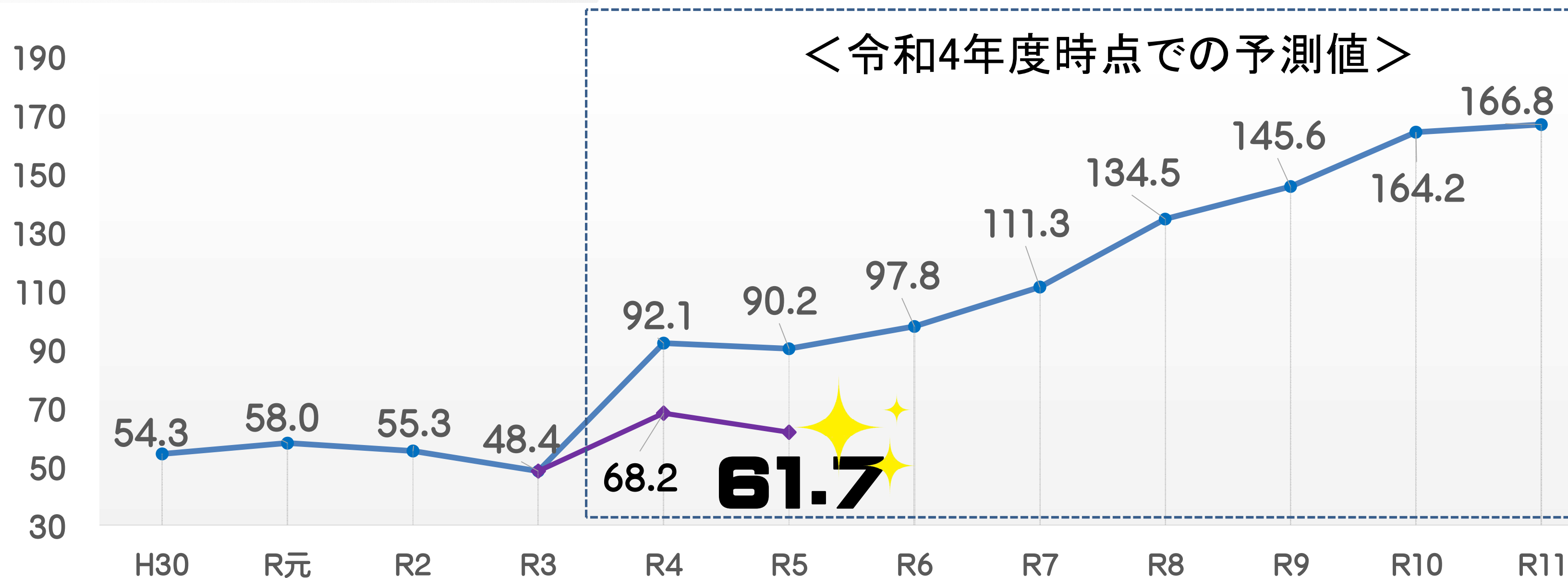


在宅育児
応援給付金

財政シミュレーション

将来負担比率が大幅に改善

将来負担比率（％）



これまで**実施**した事業

- 中学校統合決定、新校舎建築決定
- (株) ふじかわまちづくり公社設立
- リニア側道事業負担軽減交渉
- 富士川リバーサイドパーク構想
- 富士川親水公園ドッグラン
- 自転車用ヘルメット購入費補助金
- 農村RMO形成推進事業
2つの地域づくり協議会設立
- 町魅力発信アンバサダー制度
- 産後ママ応援事業
- 在宅育児応援給付金
- 病児病後児保育利用料の軽減・無償化

・
・
・
・

民間の力を最大限活かす

— **協働のまちづくり** —

「公」と「民」の連携を推進

➡ (株) ふじかわまちづくり公社

➡ (株) 富士川

➡ 公民連携推進機構



■ 包括連携協定、災害協定の推進

クリーンファイターズ山梨（スポーツ振興活動の充実）

NTT東日本、テルウェル東日本（D X推進、地域活性化）

(株)東京電力パワーグリッド社

（災害時の電力復旧および道路啓開作業の連携）

(株)クスリのサンロード（活災害時の対応、町民の健康づくり）

キャノンファインテックニスカ(株)

（災害時の避難場所の提供・人材育成）

ペッツオーライ(株)（ペットフレンドリーな町づくり）

山梨県トラック協会（災害時の応急活動、物資等の緊急輸送）

山梨県獣医師会（ペット用段ボールケージ寄贈）

大塚製薬(株)（クールシェアスポット・町民の健康づくり）

など

子育て支援 ナンバー1を めざして

18歳まで
医療費
無料

第3子以降
10万円
出産
祝金

卒園まで
保育料
無償

児童センター
子育て
広場

働く保護者に
病後児
保育

産後のママに
お弁当
配達

在宅育児応援
オムツ代
助成

まだまだ
使える
学用品
リユース

児童の学力アップ
そよかぜ
教室

全員フォロー
学童環境
充実

全児童生徒
給食費
無料

ママを応援
働く環境
拡充

これから 実施予定である事業

01 学校給食費無償化

01 住宅政策

01 増穂インター周辺（東部）開発

01 観光事業強化





ご清聴ありがとうございました